

グッド・グッド・ニュース

寒い冬です

だんだんと朝夕の陽が延びてきた今日この頃ですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。お変わりありませんか。早いもので今年も一ヶ月が過ぎ、暦は2月となりました。月日が過ぎるのは本当に早いですね。それにしても今年は例年よりも寒い気がします。まあ冬なので寒いのは当たり前なのですが、降雪の日も多いですし、冷え込みも強く感じられます。そう感じるのは私だけでしょうか。若い頃は（今でも若い）雪が降れば喜んでスキーに行ってナイターまで滑りまくっていましたが、今はウインタースポーツもやらず、冬はゴロゴロしているだけなので、余計そう感じるのかもしれません。元々寒いのは苦手、冬はいつも「しもやけ」を患っていた少年時代だったのですが、その分暑いのは平気で、得意スポーツは水泳でした。今でもどちらかというと暑さには強い方ですし、何しろ南の国・島は大好きです。これは皆さんも同じですね。春にはもう少し時間がありますので、冬好きの皆さんは今のうち大いに楽しんで下さい。また健康にも、そして水道やボイラーの凍結にも注意しましょう。まだ給湯器等の欠品は続いていますので。

さて、去年の暮までは減少していたコロナも今はオミクロン株に置き換わり、日本中で猛威を振るっています、第6波の襲来です。いずれ来るだろうなというのは皆さんも想像はしていたかと思いますが、やはり身近に迫ってくるととても心配です。重症化にはならないようだし、たまたまの風邪という訳にもいかず、高熱や喉の痛みが出て寝込んでしまうでしょうし、また感染力がとても強いので、家族や職場でも、**誰がいつ罹ってしまっても不思議ではありません。** いったいいつまでこの騒ぎが続くのか、いつ終息するのか、皆さんも同じ気持ちでいるとは思いますが、何しろ今は気を緩める事無く、マスク、消毒等しっかりして、3回目の注射を待ちながら日々の生活を送って行きましょう。必ず終息するはずですから。

先月、いつもの様に奥さんと**愛犬**の散歩をしていました。相変わらず我が家の愛犬は他人やよその犬を見ると、チビ犬のくせにけたたましく吠えまくり、いつも謝ってばかりいます。先日も散歩をしているご夫婦に会い、あいさつしたのですが、愛犬はこれまた吠えまくっていました。そのご夫婦が「**向こうの田んぼに白鳥がいるよ**」と教えてくれました。えー白鳥！？と思ったのですが、この辺りはシロサギが多いので、それではないかな？と思いながら進んで行くと、確かに田んぼの中に十羽程いる、もっと近づいてみると、サギではなく白鳥でした。一生懸命に餌をついばんでいるようでした。もっと近くで見たかったのですが、愛犬が吠えると逃げてしまうので、奥さんだけ近くまで行き、写真を撮ってきました。今までこの近くで白鳥を見た事はなかったので、ちょっと感動いたしました。その後も散歩を続けていると、やはり田んぼにカラスの集団とスズメの集団がおり、何かを食べているようでした。近づくと、カラスとスズメは一斉に飛び立ってしまいました。白に黒に茶色と、何だか今日は**鳥の日**だなと勝手に思いながら帰りました。そんな鳥の日でしたから、**夜の料理**はもちろん、ごはんも魚でした。次の日の愛犬散歩の時にももう白鳥はいませんでした。相変わらず愛犬は何かを見つけると騒いでいます。こんなうるさい犬でも、やっぱり**かわいい**もので、家族の一員です。しかし犬は「**飼い主に似る**」と言いますが、いったいこの大騒ぎは誰に似たのだろう？と思いますが、分かっているても余計な事は言わない方が良いでしょう。これも家庭円満、夫婦円満の秘訣、知恵ですよ、皆さん。ということで、まだまだ寒い日が続きますが、運動不足にならぬ様、散歩でもしましょう。



（田んぼにいた白鳥です。）

